

2017.10.11

第22回 東京大学生物生産工学研究センターシンポジウム
「重要作物における新世代植物バイオテクノロジー」



第22回 東京大学 生物生産工学研究センターシンポジウム **フェスタ** 国立大学2017

重要作物における新世代植物バイオテクノロジー

2017年 10月11日(水) 東京大学弥生講堂一糸ホール
東京都文京区弥生 1-1-1 (最寄駅正門から入ってすぐ)

■東京大トピの中心 総務部下物大立中 (本館3丁目)より徒歩約15分
■東京大トピの中心 総務部下物大立中 (本館3丁目)より徒歩約15分
■東京大トピの中心 総務部下物大立中 (本館3丁目)より徒歩約15分

13:00-13:05	開会の辞	藤原 啓史 (東京大学 生物生産工学研究センター長)
13:05-13:10	挨拶	丹下 龍 (東京大学大学院農学生命科学研究科長)
講演 1		
13:10-13:40	藤原 啓史 (東京大学) エム学術情報系を活用した植物ゲノムシーケンサー-TAGの発見と新しいシベリン産物制御機構の発見	
13:40-14:10	今井 亮三 (農業・食品産業技術総合研究機構) 実用品種の産量向上を促進するin plantaゲノム編集技術の開発	
14:10-14:40	高田 弘太郎 (筑波大学) 植物生体情報計測ロボットを用いたフェノタイプモニタリングの実用化	
14:40-14:55	休憩	
14:55-15:25	藤原 啓史 (農業・食品産業技術総合研究機構) 遺伝子編集による作物の改良と高効率化への応用	
15:25-15:55	岡田 新典 (東京大学) インスの遺伝子編集による作物の改良に向けた新世代植物バイオテクノロジーの威力	
15:55-16:10	休憩	
16:10-16:40	高野 亨 (農業・食品産業技術総合研究機構) トウモロコシ遺伝子編集技術を用いたゲノム編集の活用	
16:40-17:10	村中 健太 (大阪大学) ゲノム編集技術を用いたナス作物の代謝経路の改良ならびに育種素材開発に向けて	
17:10-17:15	閉会の辞	藤原 啓史 (東京大学 生物生産工学研究センター長)
17:15-17:25	写真撮影	
17:30-19:00	懇談会 (東京大学生産工学研究センター セミナーホール)	

参加費: 2,000円 (当日申し受けます)

